

思春期の自傷行為の対応と、 生きづらさの理解

日時

令和7年7月29日（火）
13:00～16:00

オンライン開催（Zoom）



- 小中高校生の自殺者は増加の一途をたどり、昨年は全国で過去最多の527人となりました。
- 広島県では第3次広島県自殺対策推進計画「いのち支える広島プラン」に基づき、県、市町関係機関等における相談体制の充実や人材育成など、自殺対策の強化を図っています。
- 本研修では、相談支援の基本的な対応に加え、思春期特有の課題への理解を深め、受講者の対応スキルの向上を目指します。

「死にたい」
自傷行為を繰り返す
緊急性の判断と対応

相談を受ける基本的な心構え
対応スキル

子どもの変化に
気付く 見守る
家族全体を支える

講師：NPO メンタルケア協議会 副理事長

西村 由紀 氏（精神保健福祉士・公認心理師）

- ・東北大学理学部生物学科卒、東北大学大学院理学研究科生物学専攻修了
- ・東京都精神科救急医療情報センター、東京都夜間こころの電話相談、東京都自殺相談ダイヤル 東京都自殺未遂者対応連携支援事業～こころといのちのサポートネット～、東京都 SNS による自殺相談などの相談事業の立ち上げから運営に携わっている。

対象

保健所、市町、教育機関、その他関係機関において相談支援業務に携わる職員

定員：300名

申込方法

- ・『広島県電子申請システム』からお申込みください。
https://apply.e-tumo.jp/pref-hiroshima-u/offer/offerList_detail?tempSeq=23852
（広島県電子申請システムにアクセスし、キーワード「思春期問題研修」で検索も可能です。）
- ・電子申請システムの利用が難しい場合には、次の内容を記載のうえ、メールにてお申込みください。
〔 ①氏名 ②思春期問題研修申込み ③所属機関名 ④参加者氏名（フリガナ） ⑤職種 ⑥連絡先電話番号 ⑦ ⑧本研修のテーマに関して知りたいことや課題と感じていること（自由記載） ⑨ 〕
- ・開催前日までに、Zoom 視聴用の URL と講義資料をメールでお送りします。
万が一メールが届かない場合には、お問合せください。



申込期限：令和7年7月15日（火）

お問合せ 広島県立総合精神保健福祉センター（地域支援課）

電話 082-884-1051 メール shcchiiki@pref.hiroshima.lg.jp